

12月定例会概要

平成29年第4回定例会を12月8日から18日までの11日間の会期で開催しました。

初日には椎木町長より、「豊魚祭の開催及びびみなどオアシス安下庄の登録」、「陸奥記念館、陸奥野営場、なぎさ水族館及び橘ウインドパークの管理運営」、「米軍岩国基地への空母艦載機移駐に係る今日までの経過」、「東和病院職員の不祥事」についての行政報告があり、その後に提出議案の説明を受け質疑が行われました。

議案の概要については、久賀・大島処理区（小松）管路施設整備工事第1工区の変更契約に係る報告、専決処分（一般会計補正予算）の承認、久賀歴史民俗資料館・町衆文化伝承の館・町衆文化の薫る郷公園、日本ハワイ移民資料館、日良居保育所、竜崎温泉

潮風の湯、総合交流ターミナル施設についての指定管理者の指定、契約締結に係るものとしては、浮島地区海底送水管布設事業、浮島配水池土木工事の請負契約、これら7議案について討論・採決を行いました。



白木山展望台から浮島を望む

今年度予算に関しては、一般会計が既定の額に1億2,039万8千円を追加し、予算総額を148億2,361万9千円に、このほか特別会計及び水道事業企業会計の補正に関する事。また、職員の育児休業等に関する条例、税条例、小学校及び中学校設置条例（中学校の統合）、町立保育所設置条例（蒲野保育所の閉鎖）、町営住宅及び一般住宅条例についての一部改正について質疑が行われ、(新規)医療確保対策事業基金条例の制定については総務文教常任委員会に付託することになり、本会議終了後、審査を行ったところです。

15日の一般質問は7名の議員が登壇し、「こども議会の開催」、「町長交際費、指定管理者公募選定と今後の指定管理者制度のあり方」、「あらたな再編交付金総合評価落札方式の入札制度の見直し」、「情島・浮島での選挙投票日の変更、赤貝を守るための害魚の駆除費の増額」、「野犬

電動カー利用者支援のシステム」、「米軍機騒音の町内調査状況、屋代川流域の環境保全、町内での行方不明者の捜索」、「特別徴収義務者宛ての通知書の個人番号の記載欄、イノシシ被害に関する助成、子どもの医療費に対する助成制度」について多くの議論が交わされました。



今年度末をもって閉鎖される蒲野保育所

最終日の18日には、補正予算9件及び条例6件を討論・採決し、本定例会に上程されたすべての議案は、原案のとおり可決のうえ閉会となりました。